

南青葉だより 陽だまり



第19号 発行日：2024年1月1日 発行：南青葉台自治会 事務局

新年のごあいさつ

自治会 会長 大給龍夫

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。自治会活動にご理解ご協力を頂いたことや励ましのお言葉をお掛け頂いたことに、感謝しております。

昨年は自治会の皆さまの交流を目的として、各公園でひだまりテラスを開催いたしました。おとな、子ども一緒になって椅子に座っての体操、コーラスグループ『グリーン・リーブス』の方々と一緒に合唱、そして踊りクラブの方々と輪になって踊ったことなど、世代間での楽しい交流ができた嬉しく思っております。また皆様の健康を維持するために、いきいき健康講座を開催いたしました。ご参加頂きました皆様方には厚くお礼を申し上げます。

さらに、昨年10月に自治会ホームページを立ち上げました。一昨年立ち上げた自治会公式LINEも会員数364名になりました。皆さまには新しいお知らせがあれば公式LINEからホームページへとお誘いしております。自治会員の方から「閲覧板はホームページで見ている」「綺麗なホームページですね」とお声をかけて頂き、役員一同大変励みになっております。

今年も会員の皆様のお声に耳を傾けながら、より良い自治会へと努力してまいります。本年もご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

防災委員会より新年に当たりご挨拶申し上げます

南青葉台防災委員一同

皆さんあけましておめでとうございます。

昨年は例年のない猛暑になり、至る所で豪雨に見舞われ大きな被害が発生しました。地震もほぼ毎日のように全国的に発生していましたが、幸いに大災害には至らずここに新年を迎えることができました。

南青葉台防災委員会も設立から10年以上経過しています。ありがたいことに、地震災害には遭遇していませんが、決して安心はできません。何度か耳にされておられると思いますが、南海トラフ巨大地震が30年以内に70～80%の確率で発生すると、専門家の先生方が警鐘を鳴らしておられます。自分の命は自分で、家族の命は家族で守る。そのための備えはできることから怠りなく準備しておくことが、重要だと思います。

現在防災委員は22名いますが、高齢化が進みボランティア活動にも限界があります。南青葉台の安全安心は、まず自助、共助を徹底し命を守ることが最優先課題と考え、今年も啓発活動を継続してまいります。皆様のご協力をお願いいたします。

ふれあい花壇にてイルミネーション飾り点灯式開催

12月1日(金) 17時30分より点灯式開始・自治会会長挨拶、来賓挨拶市公園課、緑化協会、初代まちづくり会故丸山会長(ご命日)お招き致しました。自治会長カウントダウンで点灯スイッチ入れ一瞬で豪華絢爛に輝き始め拍手喝采と同時に打ち上げ花火が上がりお祝いしました。



「つなぐ棚田と城跡めぐり」歴史探訪ウォーキング

令和5年12月8日、今日は朝から快晴、雲一つない青空のもとでウォーク、21名の参加者で9時に出発。日本遺産認定の棚田を通り左近城へ(和田左近将監正遠城主)標高230mの丘陵の上に見学しました。鳳凰の松を見学し記念写真を撮り、次の目的地石仏城へ。偶然にも途中で石小マラソン大会にでくわし応援をしました。今もきれいな水が湧き出ている弘法大師の井戸で解説を受け、そして石仏城の中腹の鞍部(あんぶ)に到着し、ガイドさんからお城の説明を受けました。主郭は南北朝時代に標高290mの丘陵の上に楠木正成が築城されたそうです。普段、登山道は草藪ですが、秋頃からウォーキンググループの皆様が道を整地し、印看板を設置して下さっていましたので、安全に登ることができました。感謝です。全員無事下山し石仏寺を見学し終了。参加した皆さんから「きつかったけど楽しかった」「こんな時しか行けない、また連れて行ってください」とのお声を頂きました。全行程約10km 13:30終了

自治会の活動状況と予定

11月11日	防災訓練(防災委員会)	1月7日	定例役員会
11月16日	廃品回収	1月14日	新年祝賀会(むつみ会)
11月12日	定例役員会	1月18日	廃品回収
11月18日	スマホ講座(講師派遣型)	1月24日	スマホ講座(講師派遣型)
11月25日	ひだまりテラス(だんじり小屋)	1月28日	防災講習会(G・Hグループ)
11月26日	防災講習会(E・Fグループ)	2月4日	定例役員会
12月1日	花壇イルミネーション点灯式	2月11日	新班長委員会決定会
12月3日	定例役員会	2月15日	廃品回収
12月8日	歴史探訪ウォーキング	2月21日	スマホ講座(講師派遣型)
12月10日	年末一斉清掃	2月24日	健康講座④
12月21日	廃品回収	2月25日	防災講習会(I・Jグループ)
12月23日	クリスマス会		
12月27日	歳末夜警		

編集後記 今年も、よりいっそう読みやすくなるような紙面にしたいと思っております。

4年振りの防災訓練実施

令和5年度防災訓練を4年ぶりに開催致しました。当初11月11日を予定していましたが、あいにく前日の雨で南青葉台公園のグランドコンディション不良のため12日の日曜日に変更を余儀なくされました。それにもかかわらず、当日、90名の住民の皆さんにお集まりいただきました。各種訓練には多数の参加者の皆さんに加わって頂き、災害時の消火訓練、応急手当、心肺蘇生などお互い助け合う大切さを会得して頂いたと感じています。今回、初めての試みとして、野外で映像を見て聴いて知って頂くという啓発活動を取り入れることで、より効果的な訓練としました。さらに自治会の皆さんの協力をいただいて、多数の方々が発災時の安否確認をスマホでできるようになりました。

最後に女性の皆さんの協力を頂き炊き出し訓練により、温かい豚汁とご飯を頂き無事終了いたしました。参加者、自治会、炊き出し、防災委員、多数の皆さんにお礼申し上げます。



楽しかったよね ハロウィン

10月29日 2年ぶりに子ども達のハロウィンを開催しました。当日は晴天であったものの冷たい風が吹いて肌寒い日でした。でも、子ども達は好きなキャラクターに仮装して、小学生とパパママに連れられた幼児達も「どう？私を見て!!」と言わんばかりに嬉しそうに集まってきました。



受付で名前と合言葉『トリック or トリート』と言ってお菓子をもらいグループごとに分かれて並び、注意事項を聞き順番に出発、公園や指定場所で合言葉を言ってお菓子をもらい会館へ戻りました。みんなで綿菓子を食べ、小学生は英語を使ってゲーム、幼児はスーパーボールすくいを楽しみました。



もともと、米国では収穫期が終わり、冬に向かう10月31日は日本のお盆のようにあの世に行った者も帰るそうで、夜空には魔物も飛び交い、お菓子でもてなしておとなしくしてもらおうとか。カボチャや魔物が出てくるのはそのためです。なんとと言っても子ども達の笑顔が一番。



いろいろと準備して下さったスタッフの皆さま、また沿道で応援して下さった皆様方、ご協力大変ありがとうございました。

令和6年を迎えて

地域福祉委員会 委員長 高山吉治

新年あけましておめでとうございます。今年もよい一年でありますように祈念いたします。福祉委員会では、ここ3年来のコロナ感染蔓延の活動自粛を経て、昨年5月より「なかよし喫茶」を再開することができました。

この雌伏の時期を過ごした経験を活かし、新たな活動の糧としていきたいと思っております。

当福祉委員会は既定の活動として、「なかよし喫茶」「歩こう会」「おどりクラブ」「子ども見守り」「友愛訪問」などの継続実施の他、この1月から当面月1回のペースで「健康吹き矢と握力測定会」の開催、2月にワークショップ（石仏小学校区各地区の活動取組みの発表・討議）を開催、3月に昨年と同じく「花の文化園見学会」を予定しております。詳細については追ってご案内いたしますので、ふるってご参加していただきますようお願いいたします。各々の行事・活動に参加することで、住民同士の会話が弾みストレス発散の場にもなりますので、ご近所お誘いの上、お気兼ねなくおいでください。

終わりにあたり、福祉委員会活動に委員・協力員としてご協力いただく方々を募っております。活動を実行するためには人材が必要です。福祉活動に興味や参加してもよいとのお考えがありましたら、高山（32-28）もしくは福祉委員までお声がけよろしく願いいたします。

新年を迎えて思う事

むつみ会 会長 中山雄二

明けましておめでとうございます。

昨年4月南青葉台むつみ会々長を拝命して以来、何も分からない中で夢中になって予定の行事を遂行し、何とか新年を迎える事が出来ました。これも役員皆さんの努力、及び会員皆さんの協力があったからこそ感謝致しております。

会長を就任するにあたって役員各人に行事の担当を決め、責任を持って企画、遂行をお願いしました。私が副会長時代に特に案じていたのは2か月に1回行われる例会です。催し内容に何をに入れるかがいつも悩みの種でしたが、担当者の努力でマジックショーやジャズバンドの招聘、初めて会員の自主参加でフリートーク（体験談）をする事により例会の幅を広げることができました。

皆が集まる場所には会話があり、人と触れ合うことでコミュニケーション能力が高まります。私のサラリーマン時代は技術系で男性ばかりの職場であったため、同僚達との付き合いだけで、人馴れしていないところが多々ありました。特に女性の前では無口になり、消え入りたい気持ちでしたが、むつみ会に入ってから無口が六口（むくち）になりました。これは私にとって大きな成果だと思っています。

老人ホームに入居してもおかしくない年になっても、むつみ会の皆さん方のお役に立つ仕事ができる事に喜びを感じています。もし定年退職後何もしないで家でテレビばかり見ていたら、多分身体も気持ちもだらけてしまって、フレイル*状態になっているかもしれません。それを考えると今の生活に感謝です。

今年も自治会、防災委員会、福祉委員会と共に協力し合って皆さん方が南青葉台に住んで良かったと思われるような地域活動に尽力したいと思っております。 完

注* フレイルとは、加齢により心身が老い衰えた状態のこと